



石見原

浜田市立石見小学校 令和6年度12月号文責：伊津
《学校経営理念》
自他を大切にしたい豊かななかかわりの中で、
成長する子どもと職員

石見小人権集会

なかよし班（1～6年生の縦割り班）でウォークラリーを楽しむ活動をとおり、異学年や同学年の仲間と関わり、他者と協力するよさに気づくことをねらいとして人権集会を行いました。

企画委員会児童が集会のねらいやルールを説明し、校舎内でウォークラリーがスタートしました。「石見小のいいところを見つけよ！」「班対抗そうめんながし！」など、児童は各チェックポイントのミッションをクリアしていきました。最後にはチェックポイントでもらったカードを並べかえ『元気100倍石見の輪』のキーワードを完成させました。

夢中になって楽しく活動する中で、児童同士がそれぞれの人権意識を高めることができました。



3年生餅つき体験



浜田ライオンズクラブの皆さんのご協力により、日本の伝統文化を体験させていただく「餅つき体験」がありました。参加した3年生児童は、杵と臼でつく餅つきや、丸くこねる体験をすることで、昔ながらの伝統文化を味わうことができました。できあがったお餅は、きな粉餅やぜんざいにしておなか一杯いただきました。全校児童にも2個ずつのお餅をいただきましたので、みんな喜んで持ち帰りました。朝早くから夕方まで体験の準備をしていただきました浜田ライオンズクラブの皆様には感謝いたします。

6年生プログラミング教室

大きく変化する世の中での背景を受け、児童の情報活用能力の育成が求められています。その中の一つがプログラミング教育です。この度、一畑電気鉄道（株）による講座「再生エネルギー・プログラミング教室」を6年生が受けることとなりました。

いわみプログラミング少年団の協力を得て、6年生が理科の時間の中で、クイズや実験をとおりした講義、パソコンを操作しながらプログラミング的思考を高める演習などを行いました。



幼児教育・学校教育の連携・接続



1年生として小学校に入学した子どもたちが、各幼児教育施設での学びを生かして、学校生活の中でいきいきと力を伸ばしていけるように指導していくことが大切です。そのために小学校や幼児教育施設では、お互いの教育における活動や子どもたちの学びについて理解するための取組を行っています。石見小学校校区には、ながさわ子ども園があるので、職員がお互いの施設に行き来して見学したり、共に研修を受けたりしています。

先日は、ながさわ子ども園の年長園児さんが、石見小学校を訪れ、5年生の音楽発表を聴いたり、1年生と一緒に遊んだりしました。全員が石見小に入学するわけではありませんが、小学校の様子を知り、慣れていくための貴重な時間を過ごしてもらいました。

今学期も多くの方々のお力をいただき、充実した学習ができました。保護者・地域の皆様、その他大勢のご協力いただいた皆様に感謝申し上げます。どうぞよいお年をお迎えください。
3学期始業式：1月8日（水）

あいさつ運動実施中



さわやかなあいさつができる児童に育ってほしいと、現在学校では「あいさつボランティア」を募り、希望する児童が登校後に児童玄関前であいさつ運動をしています。毎日大勢のボランティア児童の元気な声と笑顔が広がっています。

また、月に一度のペースで、浜田市民生児童委員協議会の方々によるあいさつ運動も行われています。こうやって様々な場面で行われているあいさつ運動。学校でも家庭でも地域でも、どこでもやっぱりあいさつは大切です。



書初め練習会



全校児童がお正月に取り組む書初めの練習会がありました。今年も戸津川政世先生と井上範子先生を講師としてお招きし、1, 2年生は硬筆、3年生以上は条幅紙に大きな筆で毛筆を練習しました。力を込めてのびのびと書くことを目標に、集中して臨むことができました。講師のお手本を、目の前で見ることで、筆づかいと諸々の所作を学ぶこともできました。冬休みには、それぞれの家庭で書初めをすることになります。子どもたちへの励ましをお願いします。

6年生石見焼体験

伝統的工芸品教育事業として、尾上窯様、嶋田窯様、雪舟窯様にご協力いただき、6年生が石見焼きの製作体験をしました。粘土をこね、ひもづくり・玉づくり・板づくりの方法でお皿や湯飲みなどを、ろくろを使って成型しました。

この後は、尾上窯様で素焼きを経て釉薬をかけて焼成していただきます。できあがった石見焼きは1月頃に児童のもとに届きます。国の伝統的工芸品に指定されている石見焼きが卒業前の大きな記念の一つになります。ご協力いただいた皆様ありがとうございます。



ふれあい作品展

世界こども美術館で開催された「ふれあい作品展」には、ふたば、ひまわり、どんぐり学級児童の力作が展示されました。作品は現在校舎内中央階段に掲示してあります。個人懇談等で学校にお越しの際は、どうぞご覧ください。



学校図書館活用教育

この度、「浜田市学校図書館を使った調べる学習コンクール」が開催され、石見小からも多くの児童が出品しました。先日は、市立中央図書館で表彰式が行われました。現在は各学校の児童作品が石見小学校に展示してあります。

このように、学校図書館には、児童の読書活動を推進することの他に、授業での活用機能や情報収集のための機能があります。学校司書が教室に出向いて授業に参加したり、授業で活用する本を揃えたりもしています。

図書委員会の児童は、日頃の貸し出しの他に、ビンゴやくじ引き、図書委員体験など、読書に親しむための取組を、自分たちのアイディアを凝らして進めています。「ぐりぐらの会」の皆様は、隔週の読み聞かせにより、本の魅力をたっぷりと伝えていただいています。

学校図書館は、年間をとおして季節や行事を感じることができるよう飾りつけや読書に興味を持てるようにイベント等の工夫をしていますので、学校にお越しの際は、ぜひお立ち寄りください。

